

総義歯のチェックバイトについて

社会保険研究所 発刊（平成 14 年 4 月版）

歯科点数表の解釈によると

「チェックバイト検査（ChB）は、フェイスボウを使用して顎関節に対する上顎の位置的關係を記録し、ワックス等の記録材を用いた咬頭かん合位もしくは中心位の他に下顎の前方位および側方位での上下顎の咬合關係を採得した上で、上下顎模型を付着した半調節性咬合器を使用して顎路傾斜度を測定した場合に算定する。」

したがって、生田式総義歯作製法で総義歯のセット時にチェックバイトを行い、平均値咬合器に総義歯を付着して、咬合調整を行った場合には、チェックバイトの点数は算定できませんのでご注意ください。

ただ、この調整を行うのを行わないのでは、義歯の精度に大変な差が出ます。この方法は総義歯作製において平均的に 80 点の点数を取るために非常に有効なシステムです。